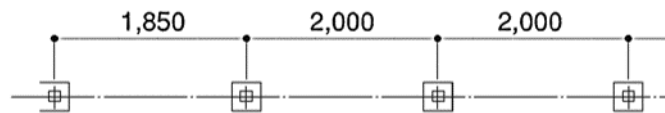


# Jメッシュ J型 (H600~H2000)

# 組立説明書

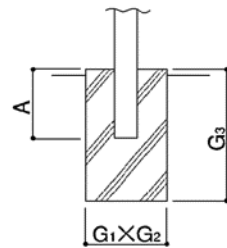
## 1 柱を建てます

- 柱間隔は芯々2,000mmピッチで正確に施工して下さい。
- 端部(スタート)パネルは、柱芯々1,850mmとします。
- 隅柱は、45°振り向けて下さい。



基礎寸法及び埋め込み深さ

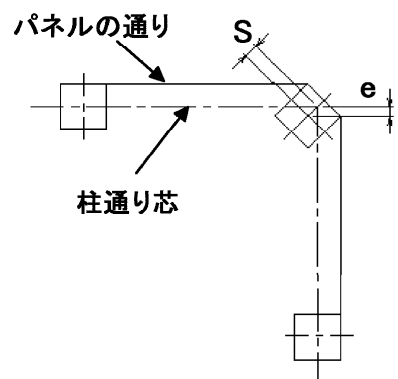
高さ mm	基礎寸法 G1×G2×G3	埋込深さ A mm
H600~H1200	180×180×450	200
H1500		250
H1800		300
H2000	250×250×450	300



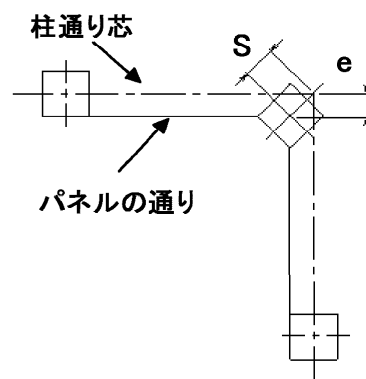
隅柱設置位置 (90°の場合)

	柱サイズ mm	隅柱建柱位置	
		e mm	s mm
出隅	□31	17	23
	□40	15	21
	□50×30	14	19
入隅	□31	23	32
	□40	24	34
	□50×30	26	36

出隅部 柱設置位置



入隅部 柱設置位置

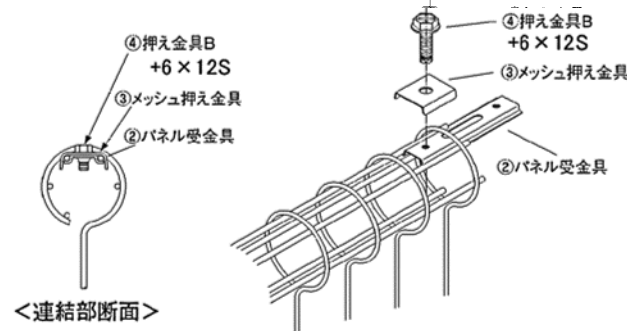


## 2 パネル取付の準備をします

- パネルの延長方向側のカール部(上部)に③メッシュ押え金具(1枚)で②パネル受金具を取付けます。

注意!

一人でも施工しやすいようにパネルは同一方向に全てこの準備をしておきます。



<連結部断面>

## 3 端柱にパネルを取付けます

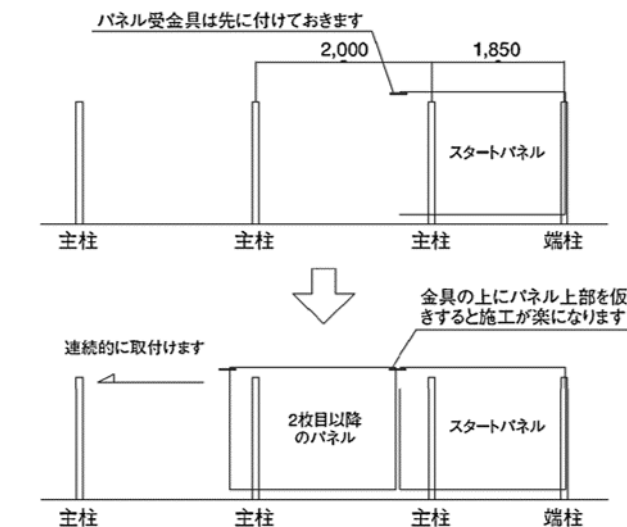
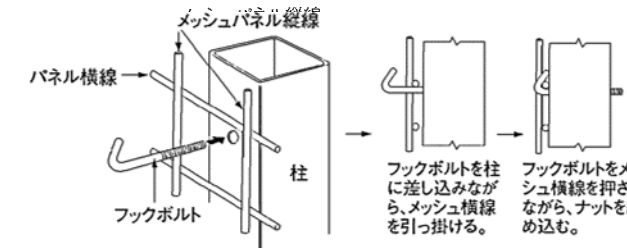
- フックボルトを横線に掛けて柱に通し、ナットで締め付けて下さい。
- 端部(スタート)パネルの縦線の端目で止めます。
- 主柱はパネルの端から3目のところに取付けます。

## 4 主柱にパネルを連続的に取付けていきます

- 3で準備した②パネル受金具に次のパネルを乗せて、次の主柱に①フックボルトでパネルを取付けます。
- 同様の取付方で、パネルを連続的に取付けていきます。

注意!

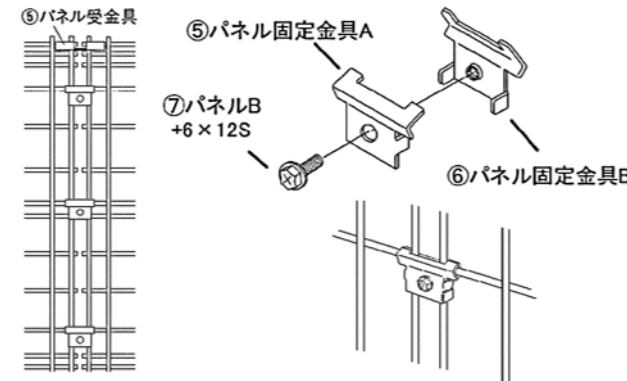
インパクトレンチ等で施工する場合は、ナットの締め過ぎに注意して下さい。締めすぎると、フックボルトが変形し、パネル横線から外れる場合があります



## 5 パネル中央部を連結します

- パネル上部・下部及び中間部(H900以上)の横線を⑤パネル固定金具A(通し孔)と⑥パネル固定金具B(タップ孔)で連結していきます。
- 柱1本につきH600~H800は2ヶ所、H900~H1800は3ヶ所H2000は5ヶ所止となります。

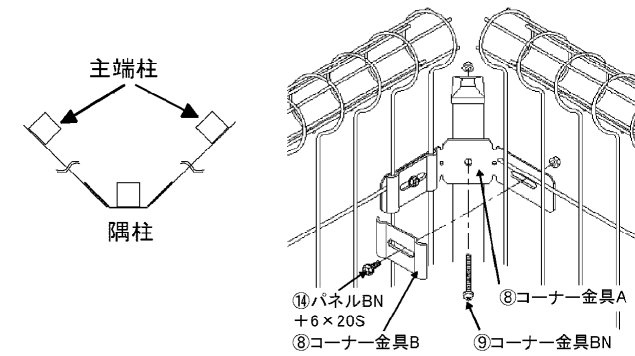
<パネル固定金具A・Bの取付位置と金具の向き>



## 6 コーナー部を施工します

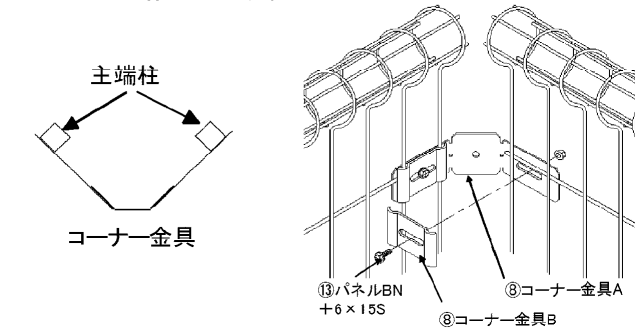
隅柱の場合

- パネル上部、下部及び中間部(H900以上)の横線を⑧コーナー金具A、コーナー金具Bで連結し、⑨コーナー金具BNで隅柱に取り付けます。

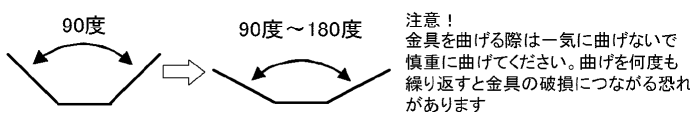


隅部柱2本建ての場合(角に柱を建てない)

- パネル上部、下部及び中間部(H900以上)の横線を⑧コーナー金具A、コーナー金具Bで石窓の要領で左右のパネルを連結させます。



90度以外の角度はコーナー金具Aを手で任意の角度に曲げてご使用ください



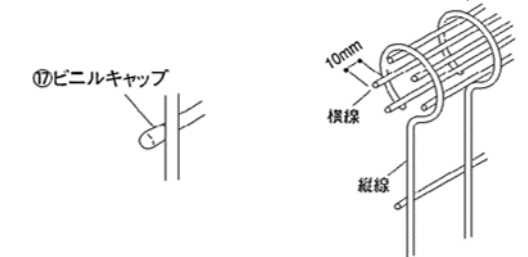
注意! 金具を曲げる際は一気に曲げないで慎重に曲げて下さい。曲げを何度も繰り返すと金具の破損につながる恐れがあります

## 7 端尺の際、パネルを現場で切り詰めます

- パネルの横線は縦線から10mm程度残して切断して下さい。
- 切断部は⑯タッチアップペイントで補修して下さい。
- 切断した横線端部に別売の⑰ビニルキャップを取付けます。切断時のバリは危険ですので、必ず取り除いてから取付けて下さい。

注意!

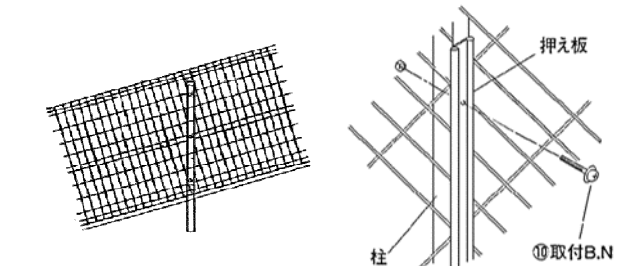
横線が10mm以下になりますと端部隠し用のビニルキャップが抜けやすくなります。



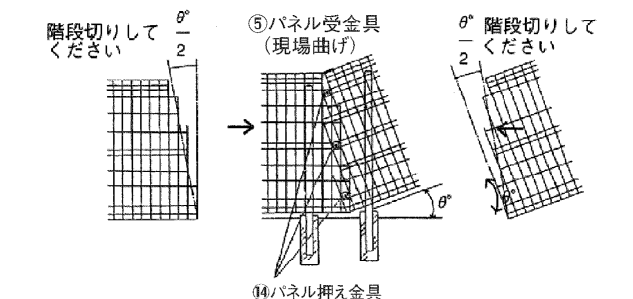
## 8 傾斜部を施工します

### A. 傾斜部のパネルと柱の取付方(連続傾斜)

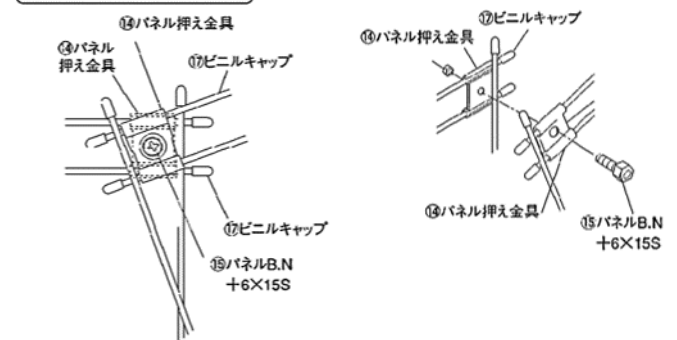
- パネル・柱は標準品と同様です。ただし、傾斜部品セットは別途注文となります。
- メッシュパネル本体を必要角度に傾けて、主柱にメッシュ押え板でパネルを押さえ付け、⑩取付B.Nで取付けます。



### B. フェンスの階段切り(平坦→傾斜)



### パネルの連結方法



# 部品数量表

# Jメッシュ J型 (H600~H2000)

品名	寸法・記号	形状	数量									
			柱□31					柱□40			柱□50×30	
			H600	H800	H900	H1000	H1200	H1200	H1500	H1800	H2000	
主 端 柱 部 品 セ ツ ト	① フックボルト	φ6×42S	2	2	3	3	3					
		φ6×51S						3	3	3		
		φ6×62S									5	
	② パネル受金具	86×27C	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	③ メッシュ押え金具	27×32C	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	④ 押え金具B	+6×12S	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	⑤ パネル固定金具A	40×32A	2	2	3	3	3	3	3	3	5	
⑥ パネル固定金具B	40×32B	2	2	3	3	3	3	3	3	5		
⑦ パネルB	+6×12S	2	2	3	3	3	3	3	3	5		
隅 柱 部 品 セ ツ ト	⑧ コーナー金具A	205×50C	2	2	3	3	3	3	3	3	5	
	⑧ コーナー金具B	62×40C	4	4	6	6	6	6	6	6	10	
	⑨ コーナー金具B,N	M6×45S	2	2	3	3	3					
		M6×55S						3	3	3		
		M6×65S									5	
⑭ パネルBN	+6×20S	4	4	6	6	6	6	6	6	10		
連 続 傾 斜 柱 部 品 セ ツ ト	⑩ 取付B.N	M6×50S	2	2	3	3	3					
		M6×60S						3	3	3		
		M6×70S									5	
	② パネル受金具	86×27S	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	③ メッシュ押え金具	27×32C	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	④ 押え金具B	+6×12S	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	⑤ パネル固定金具A	40×32A	2	2	3	3	3	3	3	3	5	
⑥ パネル固定金具B	40×32B	2	2	3	3	3	3	3	3	5		
⑦ パネルB	+6×12S	2	2	3	3	3	3	3	3	5		
	傾斜押え板		L 367	L 567	L 667	L 767	L 967	L 967	L 1267	L 1567	L 1767	
コ ー ナ ー 部 品 セ ツ ト	⑪ コーナー金具A	205×50C	2	2	3	3	3	3	3	3	5	
	⑫ コーナー金具B	62×40C	4	4	6	6	6	6	6	6	10	
	⑬ パネルBN	+6×15S	4	4	6	6	6	6	6	6	10	

品名	寸法・記号	形状	数量									
			柱□31					柱□40			柱□50×30	
			H600	H800	H900	H1000	H1200	H1200	H1500	H1800	H2000	
平 坦 傾 斜 取 付 部 品 セ ツ ト	② パネル受金具	86×27C	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	③ メッシュ押え金具	27×32C	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	④ 押え金具B	+6×15S	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	⑭ パネル押え金具	48×28C	4	4	6	6	6	6	6	6	10	
	⑮ パネルB.N	+6×15S	2	2	3	3	3	3	3	3	5	

[メッシュパネル付属部品]

品名	寸法・記号	形状	数量									
			柱□31					柱□40			柱□50×30	
			H600	H800	H900	H1000	H1200	H1200	H1500	H1800	H2000	
⑯ タッチアップペイント	15ml	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
⑰ ビニルキャップ	3.5×13	25	25	25	25	25	25	25	25	25		

注)メッシュパネル付属部品はメッシュパネル20枚セットに1セット付属します。タッチアップペイントは水性です。



## 注意

### ●施工注意点

- ①商品を施工現場に仮置きする場合は地面に直接置くことを避け、台木等の上に置いてください。又、荷崩れ等無いように十分な養生を行ってください。
- ②基礎打設又は基礎ブロック据付けは所定のやり方に従い、正しい位置に水平・垂直及び通り芯に十分注意して行ってください。基礎上端は地面より30mm上げるのを標準とし、基礎上端が極度に地面より上がった埋まったりしないようにしてください。
- ③施工現場にて部材の加工を行った場合は、必ず切断面、突起部分等の補修・手入れを行ってください。
- ④組立完了後ボルトナット類の増し締めを行ってください。増し締めを行わない場合ボルトの緩みにより部品の脱落、部材の破損等が発生する可能性があります。
- ⑤塗装面に傷、剥離等が生じた場合は弊社指定の補修塗料で補修を行ってください。(スチール商品)































### ●取扱い注意点

- ①標準フェンスに他の付属物(防風ネット、目隠し板等)を取付ける場合は、必ず弊社までお問合せの上、強度の確認をしてください。お問い合わせの無い場合、破損等に対する責任を問いかねます。



## 部品数量表

## Jメッシュ J型 (H2200・H2500・H3000)

セット名	品名	形状	寸法・記号	数量	単位
主 端 柱 部 品	フックボルト(先丸)・ナット		6×62S	6	個
	パネル受金具		86×27C	1	個
	メッシュ押え金具		27×32C	2	枚
	押え金具ボルト(1W)		+6×12S	2	本
	パネル受金具A		86×38C	1	個
	メッシュ押え金具A		25×36C	2	枚
	押え金具ボルト(1W)		+6×12S	2	本
	上下パネル連結金具		25×49C	1	個
	メッシュ押え金具A		25×36C	1	個
	連結金具ボルト(1W)		+6×15S	2	本
	パネル固定金具A		40×32A	6	個
	パネル固定金具B		40×32B	6	個
	パネルボルト(1W)		+6×12S	6	本
隅 柱 部 品	コーナー金具A		205×50C	6	個
	コーナー金具B.N		M6×65S	6	組
	コーナー金具B(コーナー押え金具)		62×40C	12	個
	コーナーB.N		+6×20S	12	本
	パネル受金具		86×27C	1	個
	メッシュ押え金具		27×32C	2	枚
	押え金具ボルト(1W)		+6×12S	2	本
	パネル受金具A		86×38C	1	個
	メッシュ押え金具A		25×36C	2	枚
	押え金具ボルト(1W)		+6×15S	2	本
	上下パネル連結金具		25×49C	1	個
	メッシュ押え金具A		25×36C	1	個
	連結金具ボルト(1W)		+6×15S	2	本
	パネル固定金具A		40×32A	6	個
	パネル固定金具B		40×32B	6	個
パネルボルト(1W)		+6×12S	6	本	
保護キャップ(3.5×10)		3.5×10	2	袋	



注意

## ●施工注意点

①商品を施工現場に仮置きする場合は地面に直接置くことを避け、台木等の上に置いてください。又、荷崩れ等無いように十分な養生を行ってください。

②基礎打設又は基礎ブロック据付けは所定のやり方に従い、正しい位置に水平・垂直及び通り芯に十分注意して行ってください。基礎上端は地面より30mm上げるのを標準とし、基礎上端が極度に地面より上がったり埋まったりしないようにしてください。

③施工現場にて部材の加工を行った場合は、必ず切断面、突起部分等の補修・手入れを行ってください。

④組立完了後ボルトナット類の増し締めを行ってください。増し締めを行わない場合ボルトの緩みにより部品の脱落、部材の破損等が発生する可能性があります。

⑤塗装面に傷、剥離等が生じた場合は弊社指定の補修塗料で補修を行ってください。(スチール商品)

## ●取扱い注意点

①標準フェンスに他の付属物(防風ネット、目隠し板等)を取付ける場合は、必ず弊社までお問合せの上、強度の確認をしてください。お問い合わせの無い場合、破損等に対する責任を問いかねます。

JFE 建材 株式会社